



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 東祥

コード番号 8920 URL <http://www.to-sho.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長グループ最高経営責任者 (氏名) 杓名 俊裕

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長兼グループ最高財務責任者 (氏名) 桑添 直哉

TEL 0566-79-3111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家、機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,651	—	1,200	—	1,185	—	701	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 744百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	36.63	—
27年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成27年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第1四半期の数値及びこれに係る対前年同期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年3月期第1四半期	37,718	—	17,560	—	44.4	874.90
27年3月期	36,297	—	17,016	—	44.8	848.26

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 16,757百万円 27年3月期 16,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	8.8	2,382	8.6	2,334	9.5	1,295	3.0	67.61
通期	18,200	7.8	4,800	11.5	4,700	11.8	2,620	3.3	136.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	19,157,500 株	27年3月期	19,157,500 株
28年3月期1Q	3,574 株	27年3月期	3,574 株
28年3月期1Q	19,153,926 株	27年3月期1Q	19,154,196 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善、原油価格の低下、投資税制による投資促進政策、金融緩和政策による企業収益及び雇用環境の改善等により緩やかな回復基調にあるものの、海外景気の下振れ予測等不透明な経済環境が続いております。

こうした経済環境のもとで、平成26年10月より当社を核とした東祥グループを形成いたしました。当社グループの主力事業であるスポーツクラブ事業においては、「お客様の安全と健康を第一に考え、楽しく快適な場所」を提供できるよう既存店の更なるサービス、広告宣伝等の強化に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,651百万円、営業利益1,200百万円、経常利益1,185百万円、親会社に帰属する四半期純利益は701百万円となりました。

<スポーツクラブ事業>

スポーツクラブ事業における当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、平成27年5月に開業した「ホリデイスーツクラブ豊川」を含め65店舗となりました。既存店舗のほか、新規開発5店舗のプロジェクトが進行中であります。当社が経営する「ホリデイスーツクラブ」におきましては、「遊ぶ、楽しむ、フィットネス」を基本コンセプトとしており、営業面においては、新プログラムの開発のほか、水道光熱費をはじめとした経費削減に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のスポーツクラブ事業の売上高は3,649百万円となりました。

<ホテル事業>

ホテル事業における当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、平成27年4月に開業した「A Bホテル金沢」を含め10店舗となりました。既存店舗のほか、新規開発4店舗のプロジェクトが進行中であります。A Bホテル株式会社が運営する「A Bホテル」では、お客様が快眠できる部屋造りやサービスの充実、付帯設備として大浴場の設置を行うなど、お客様がひと時でも心休まる快適な空間の提供に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のホテル事業の売上高は644百万円となりました。

<不動産事業>

不動産事業における当第1四半期連結会計期間末の所有賃貸マンション部屋数は2,070室（50棟）であります。当社が経営する賃貸マンション「A・C i t y」では、満室経営となるよう入居者のニーズに合わせた室内設備の充実、入居者が安心して過ごせる住環境の整備に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の不動産事業の売上高は358百万円となりました。

（注）当社は、平成27年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同期増減率の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,420百万円増加の37,718百万円となりました。主な要因は、現預金が267百万円、スポーツクラブ事業における集金代行業者からの入金の一部7月1日であったことにより営業未収入金が313百万円、ホリデイスーツクラブの建設等により有形固定資産が828百万円それぞれ増加したためであります。

負債総額は、前連結会計年度末に比べ875百万円増加の20,157百万円となりました。主な要因は、法人税等の納付により未払法人税等が191百万円減少したものの、ホリデイスーツクラブの建設等による設備投資資金として長期借入金（1年内返済予定を含む。）が798百万円、リース債務が626百万円増加したためであります。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ544百万円増加し17,560百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,141,424	7,408,522
売掛金	76,396	96,487
営業未収入金	147,569	460,695
商品	1,767	10,870
貯蔵品	48,830	45,008
繰延税金資産	92,552	21,931
その他	221,639	228,379
貸倒引当金	△780	△2,450
流動資産合計	7,729,399	8,269,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,758,882	32,213,182
減価償却累計額	△11,652,877	△11,946,686
建物及び構築物 (純額)	20,106,004	20,266,496
機械装置及び運搬具	911,003	942,784
減価償却累計額	△458,582	△479,076
機械装置及び運搬具 (純額)	452,421	463,708
工具、器具及び備品	856,991	884,927
減価償却累計額	△670,064	△688,258
工具、器具及び備品 (純額)	186,926	196,668
土地	3,513,407	3,513,407
リース資産	1,346,950	1,998,125
減価償却累計額	△192,960	△222,481
リース資産 (純額)	1,153,989	1,775,644
建設仮勘定	571,620	596,756
有形固定資産合計	25,984,369	26,812,680
無形固定資産		
投資その他の資産		
繰延税金資産	231,188	272,712
その他	2,298,268	2,306,557
貸倒引当金	△12,550	△12,620
投資その他の資産合計	2,516,907	2,566,649
固定資産合計	28,542,848	29,426,214
繰延資産		
株式交付費	3,427	2,803
社債発行費	22,021	19,756
繰延資産合計	25,448	22,559
資産合計	36,297,696	37,718,219

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,027	14,493
1年内償還予定の社債	701,200	701,200
1年内返済予定の長期借入金	2,738,468	2,839,820
未払法人税等	618,762	427,636
その他	2,199,176	1,968,352
流動負債合計	6,258,634	5,951,502
固定負債		
社債	1,563,000	1,440,000
長期借入金	8,445,262	9,142,405
リース債務	1,102,842	1,712,795
役員退職慰労引当金	942,920	956,760
資産除去債務	319,514	396,154
その他	649,203	557,712
固定負債合計	13,022,742	14,205,827
負債合計	19,281,376	20,157,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,580,817	1,580,817
資本剰余金	1,875,494	1,875,494
利益剰余金	12,795,156	13,305,309
自己株式	△3,822	△3,822
株主資本合計	16,247,646	16,757,799
非支配株主持分	768,673	803,090
純資産合計	17,016,320	17,560,889
負債純資産合計	36,297,696	37,718,219

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,651,752
売上原価	3,028,857
売上総利益	1,622,894
販売費及び一般管理費	
役員報酬	78,985
給料及び賞与	99,742
その他	243,267
販売費及び一般管理費合計	421,995
営業利益	1,200,899
営業外収益	
受取利息	1,303
受取配当金	14
受取手数料	34,878
雑収入	5,305
営業外収益合計	41,501
営業外費用	
支払利息	48,244
雑損失	8,334
営業外費用合計	56,579
経常利益	1,185,821
特別損失	
固定資産除却損	1,062
特別損失合計	1,062
税金等調整前四半期純利益	1,184,759
法人税、住民税及び事業税	436,065
法人税等調整額	4,185
法人税等合計	440,250
四半期純利益	744,508
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,816
親会社株主に帰属する四半期純利益	701,692

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	744,508
四半期包括利益	744,508
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	701,692
非支配株主に係る四半期包括利益	42,816

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前連結会計年度については、連結財務諸表の組替えを行っております。

（開示の省略）

四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、その他の注記事項、個別情報、補足情報等は第1四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。